

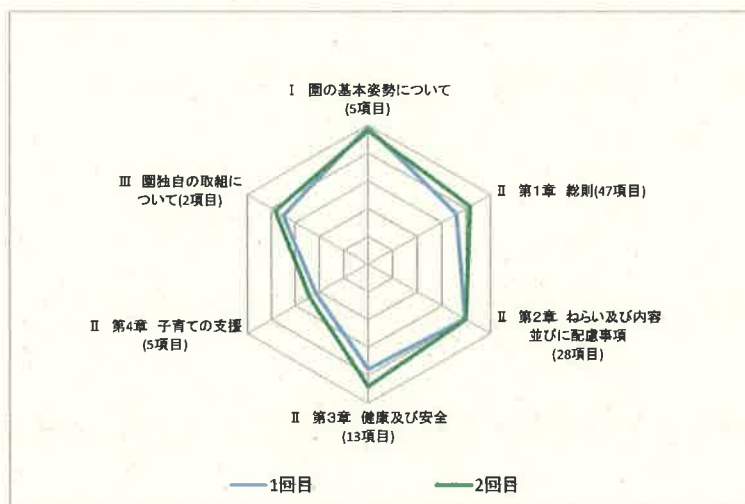
<評価方法>

十分理解できている(十分にできている)…◎3点 理解している(できている)…○2点 ふつう…▲1点 努力が必要…×0点

集計結果（チェック回分）

園 名	糸満市立真壁こども園				園長 新垣ひとみ			
	1回目				2回目			
評 価	◎	○	▲	×	◎	○	▲	×
I 園の基本姿勢について(5項目)	67	41	1	1	67	39	3	1
II 第1章 総則(47項目)	543	393	66	32	583	374	63	14
第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項(28項目)	337	233	30	16	343	222	37	14
第3章 健康及び安全(13項目)	155	107	15	9	170	97	14	5
第4章 子育ての支援(5項目)	52	31	24	4	47	46	13	3
III 園独自の取組について(2項目)	21	19	4	0	24	15	5	0

レーダー



【所見】

成 果：定期的に職員会議で教育・保育計画の読み合わせを全職員で行い、園目標や基本方針等の確認を行ったり、週案会で週のねらいと「教育保育要領」とのつながりを意識し、週案への「5領域内容」の記載、各年齢の発達を実際の子どもの姿に照らし合わせ、確認することで、教育保育の基本的な知識や姿勢が高まっている。

課 題：

今後も「園教育・保育要領」を熟読し、3つの資質能力や5領域を意識しながら、重点目標を毎年検討していきたい。引き続き、園内研修等を通して学びを深め、保育の質の向上を図っていく。又、子育て支援については、今年度より担当者をおいて講演会開催と定期的なお知らせの配信や交流を増やしているが、受け入れる心構えなど職員間で共有する必要がある。

改善策：

評価の低い「子育ての支援」の項目については、今年度、在園児保護者向け講話を1回行うことが出来たことや子育て支援応援デーの担当者を置き、月1回のお知らせ配信を行うことで周知が広がり、交流や行事参加への利用者が増え、充実していた。今後も取り込みを継続しながら、保育交流の受け入れに向けて準備や方法を担任職員と共有協力し、在園児、利用親子どちらにも交流する良さが感じられるようにしていきたい。又、在園児の保護者より職員の対応についてご意見いただいた内容については、毎日の送迎時等で園児の様子を保護者へ丁寧に伝え、園児の成長の喜びを保護者と共に感じ、安心安全な園生活がの保障を全職員で心掛けていく。